

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/3 >

(データ集約: 4/4)

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水				福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年4月3日 6時45分		対象外		平成24年4月3日 6時50分		対象外		平成24年4月3日 6時55分		平成24年4月3日 6時57分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.2	0.05	-	-	12	0.20	-	-	9.6	0.16	13	0.22	60
Cs-137 (約30年)	6.6	0.07	-	-	15	0.17	-	-	14	0.16	18	0.20	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値  
 その他の核種については評価中。  
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。  
 本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約1Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/3 >

(データ集約: 4/4)

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年4月3日 7時04分		平成24年4月3日 7時07分		平成24年4月3日 7時12分		平成24年4月3日 7時15分		平成24年4月3日 7時13分		平成24年4月3日 7時17分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	13	0.22	45	0.75	54	0.90	300	5.0	ND	-	41	0.68	60
Cs-137 (約30年)	20	0.22	63	0.70	74	0.82	400	4.4	ND	-	51	0.57	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約15Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約27Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 <3/3>

(データ集約：4/4)

採取場所	福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口		福島第一 6号機 取水口前海水								炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年4月3日 7時20分		対象外		平成24年4月3日 8時50分								
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-							40
Cs-134 (約2年)	18	0.30	-	-	ND	-							60
Cs-137 (約30年)	27	0.30	-	-	ND	-							90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約1Bq/L、Cs-134が約2Bq/L、Cs-137が約3Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果

(データ集約：4/4)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年3月12日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	90
H-3 (約12年)	ND	-	60,000
全	ND	-	-
全	210	-	-
Sr-89 (約51日)	7.8	0.03	300
Sr-90 (約29年)	83	2.8	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については、3月13日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

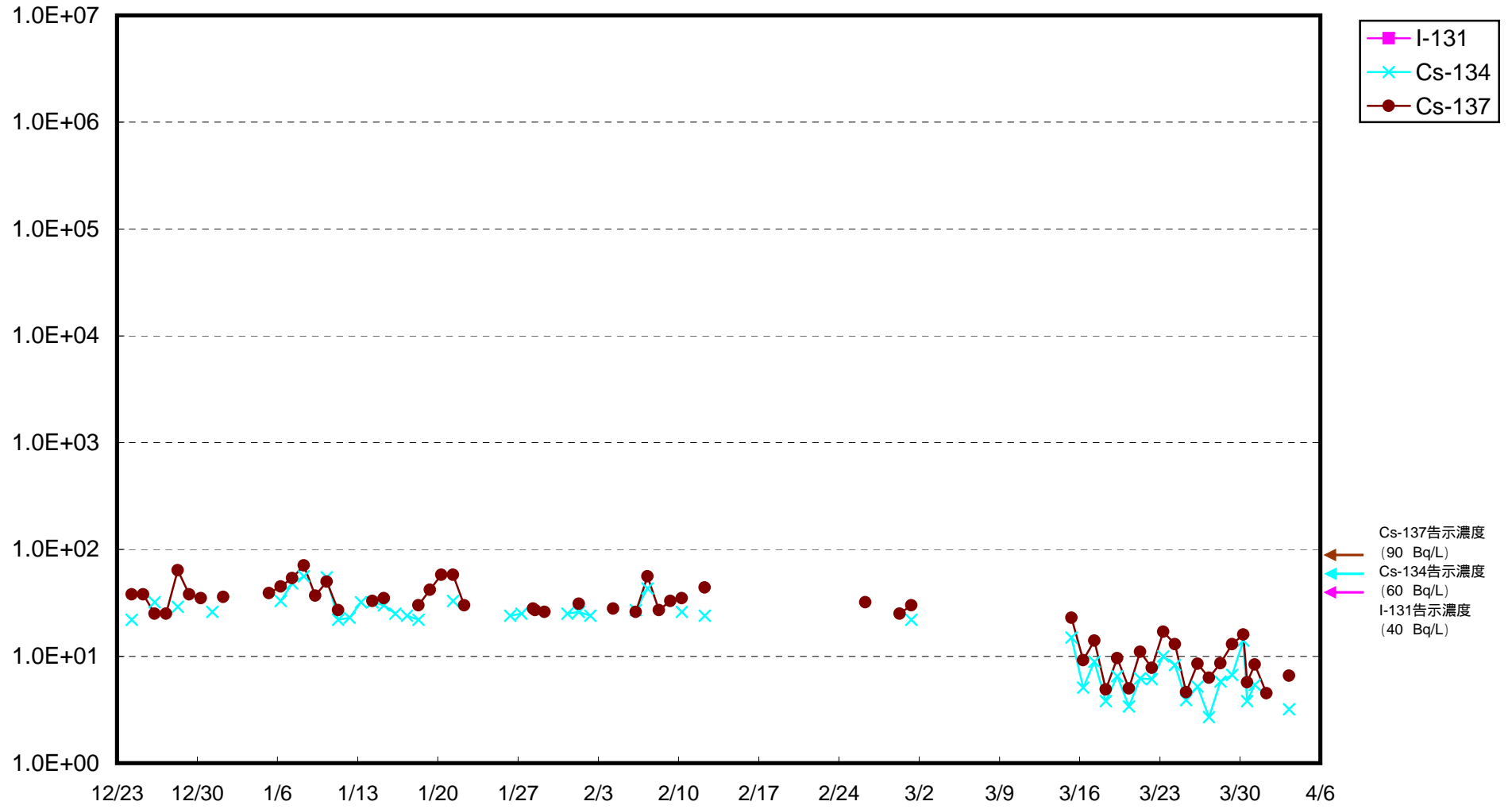
I-131が約9Bq/L, Cs-134が約19Bq/L, Cs-137が約24Bq/L, H-3が約110Bq/L, 全 が約4Bq/L。

Sr-89, Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

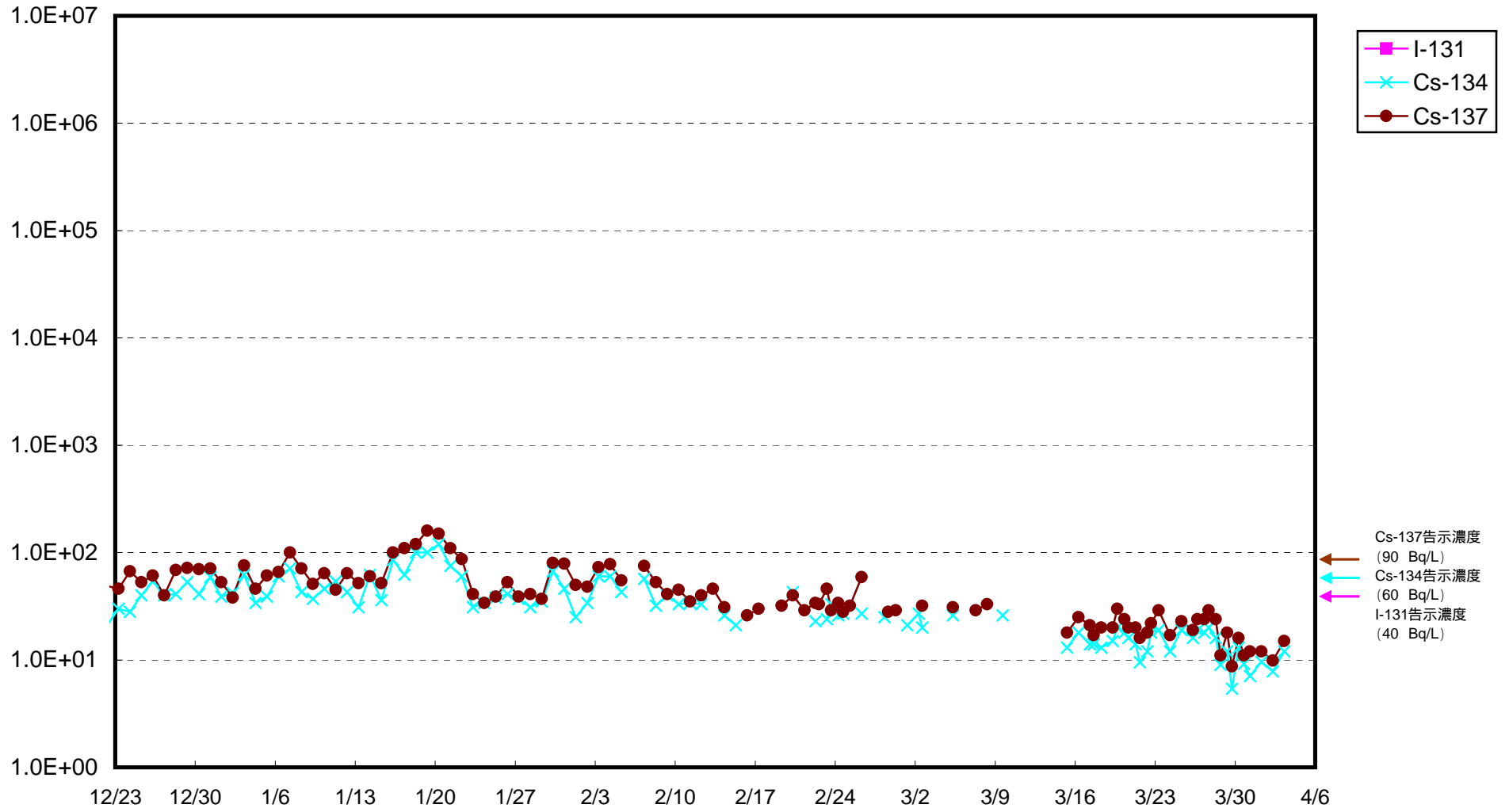
(評価)

全 放射能, Sr-89, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられる。

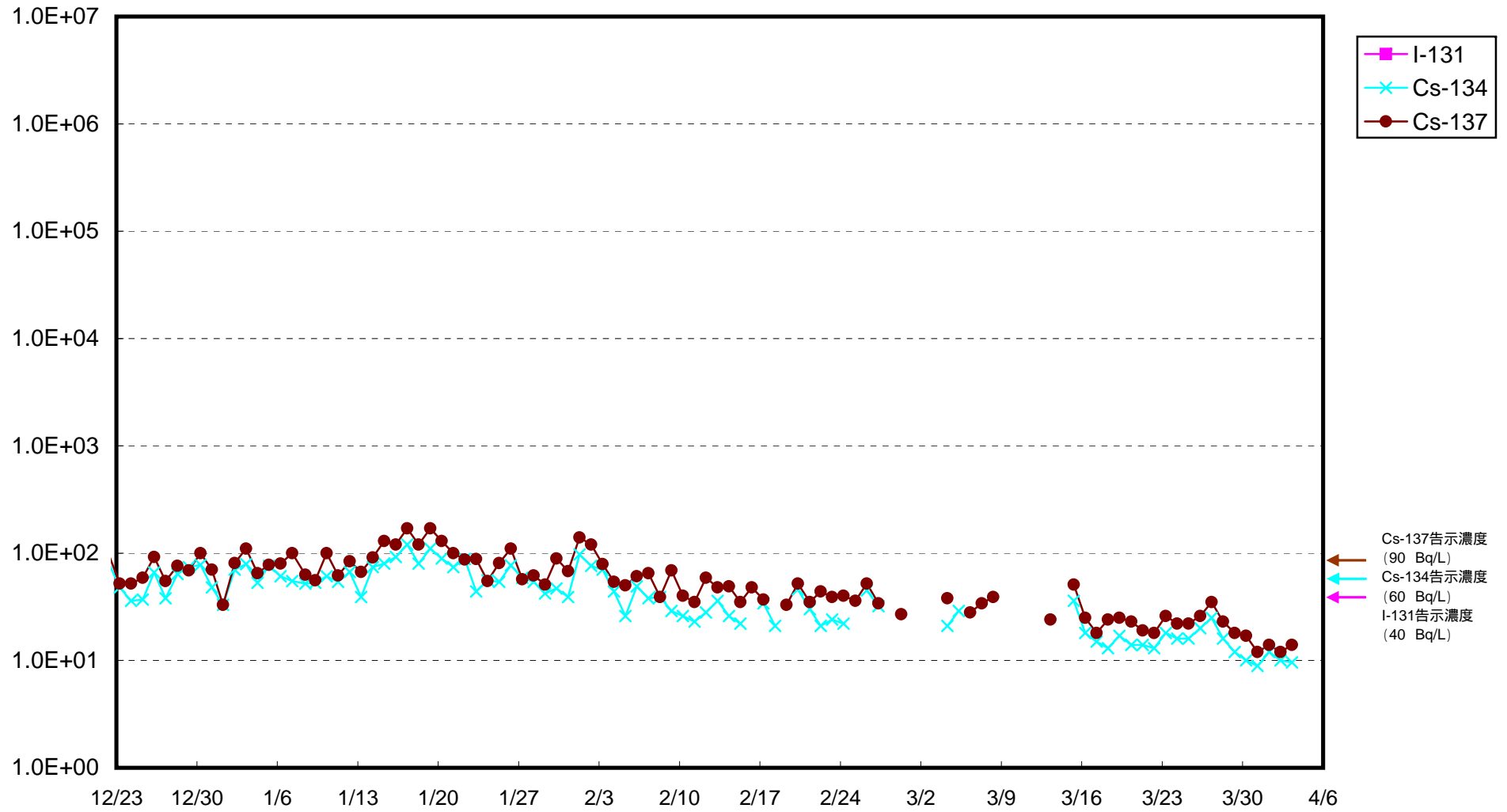
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



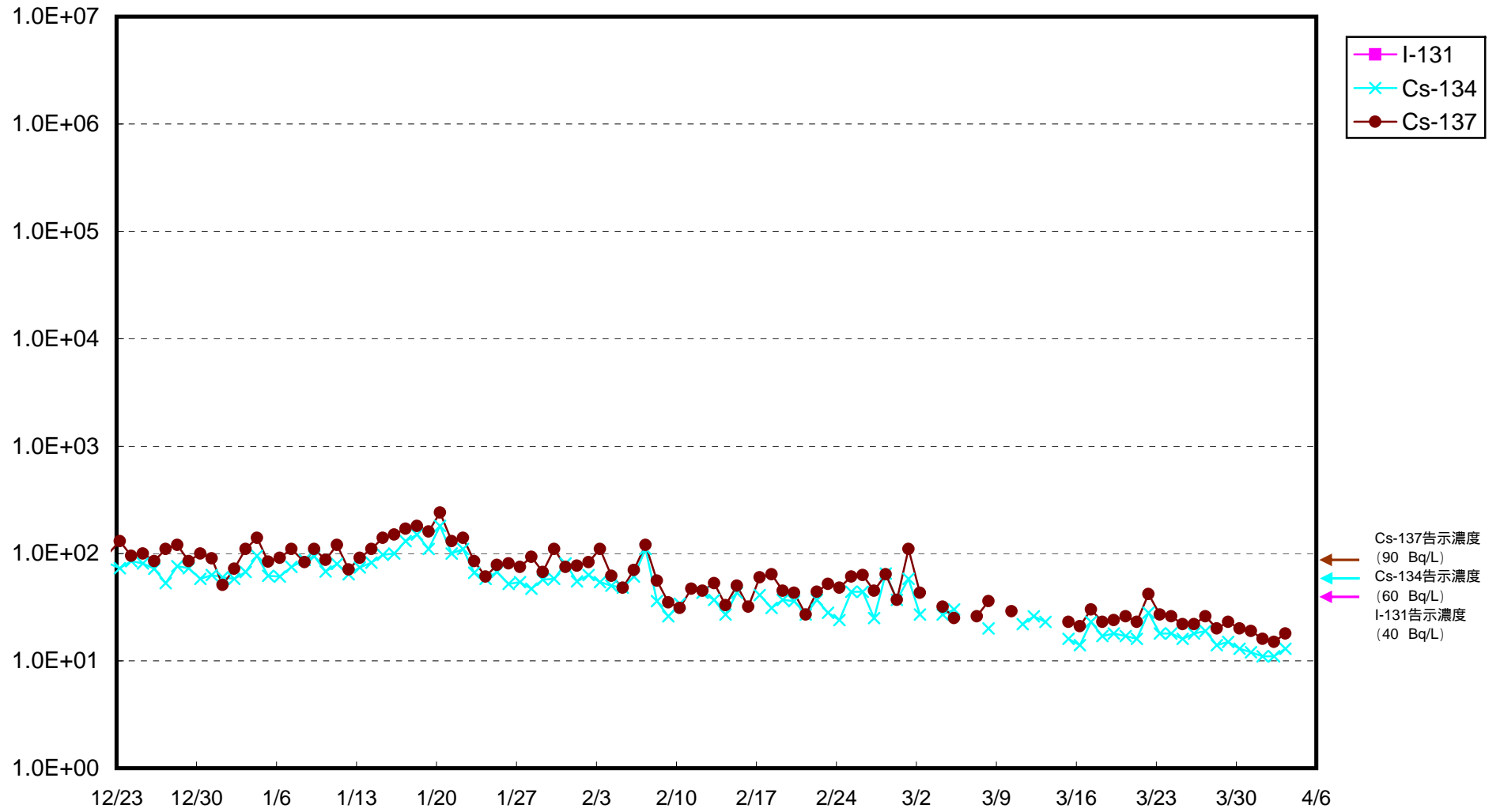
福島第一 1~4号機取水口内北側海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 1号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)

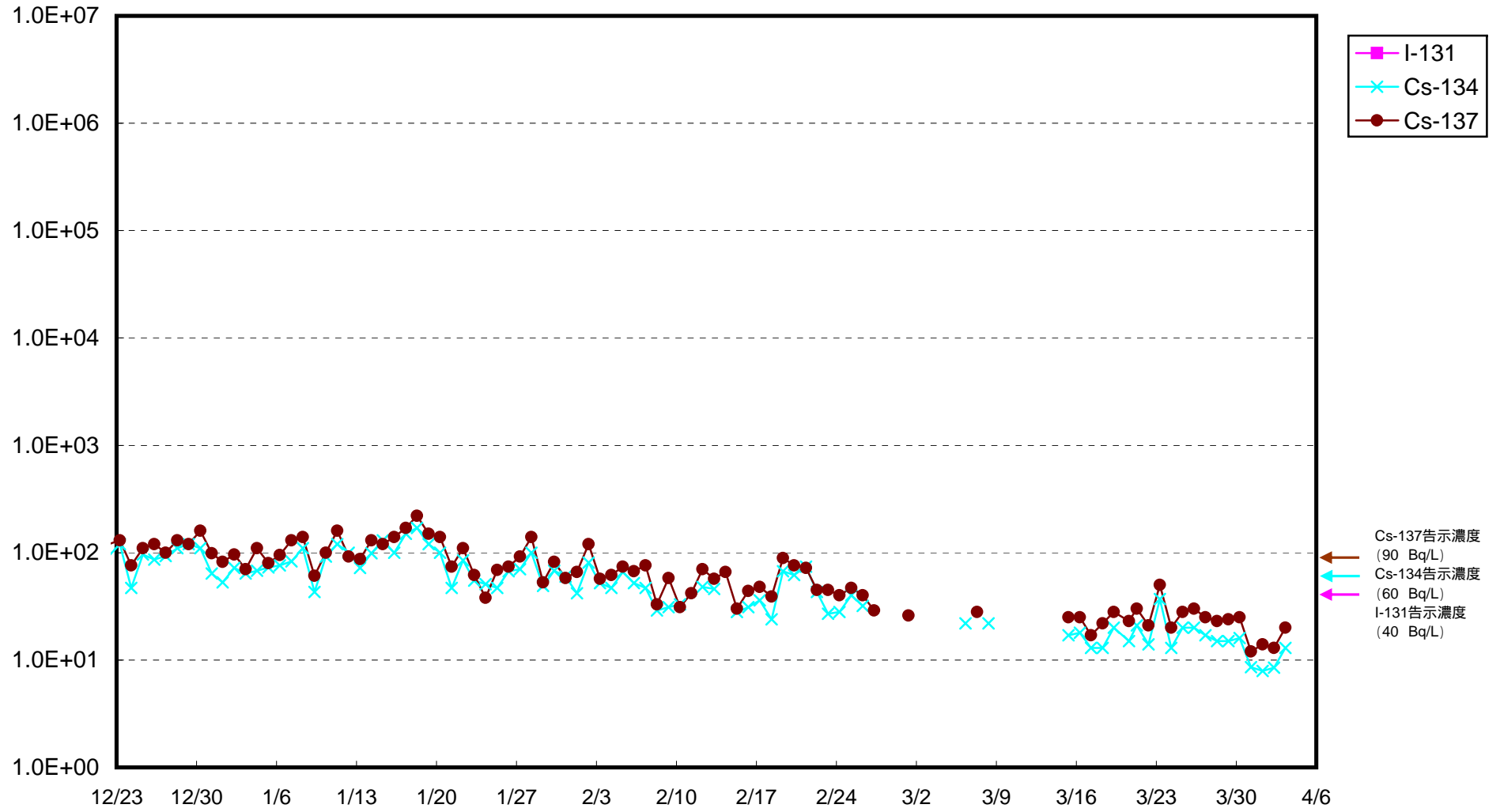


福島第一 1号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)

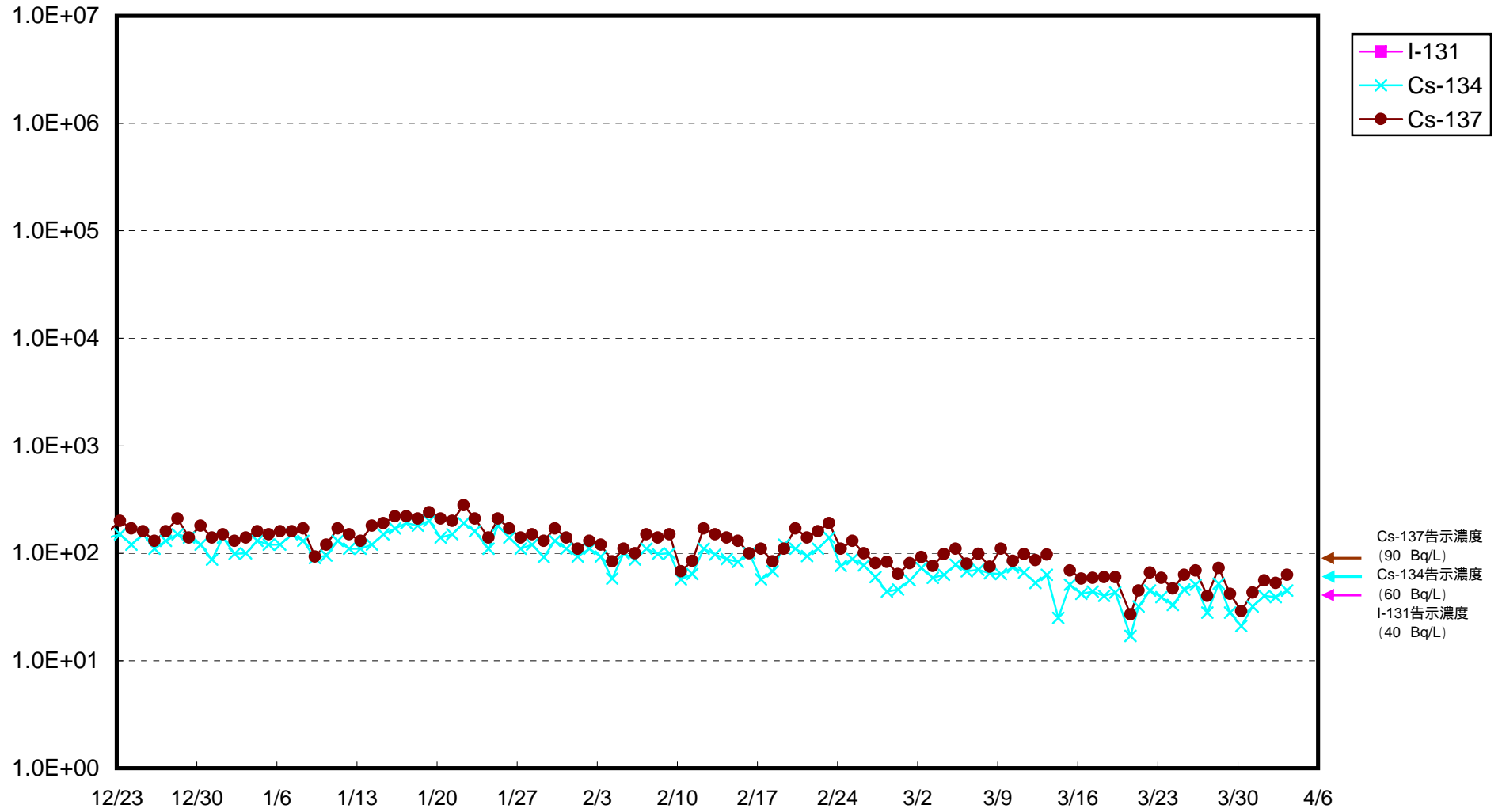




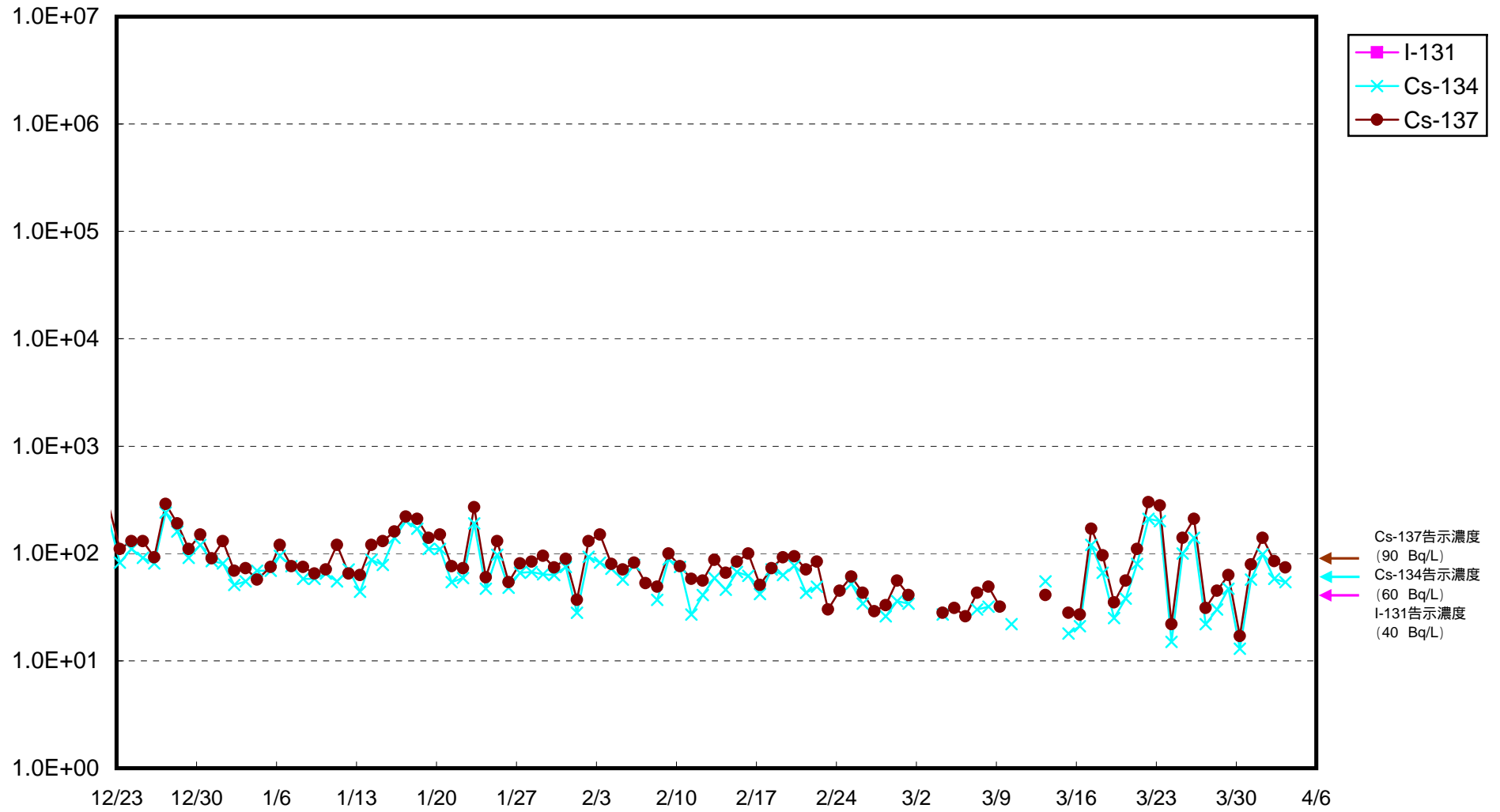
福島第一 2号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



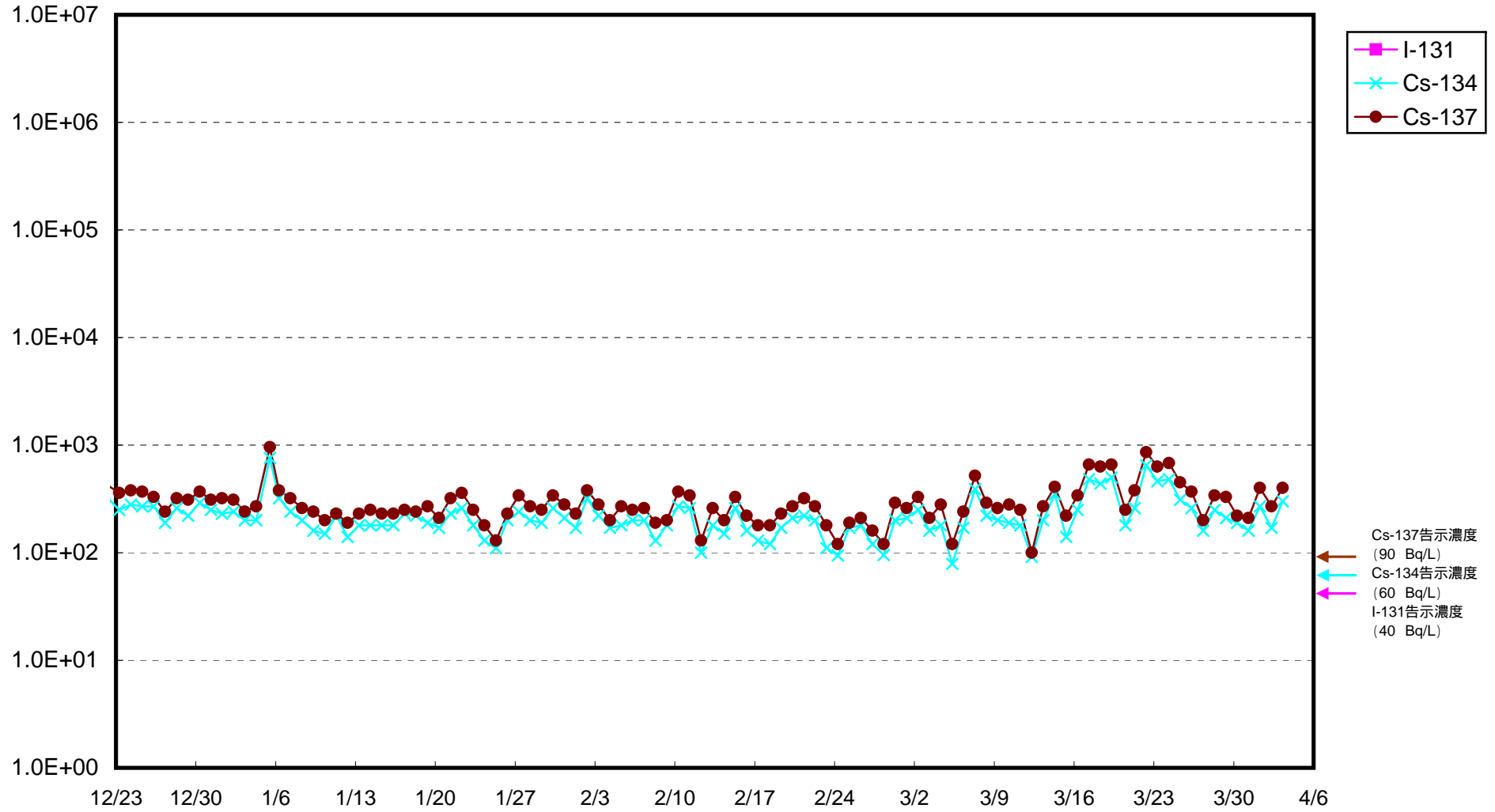
福島第一 2号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



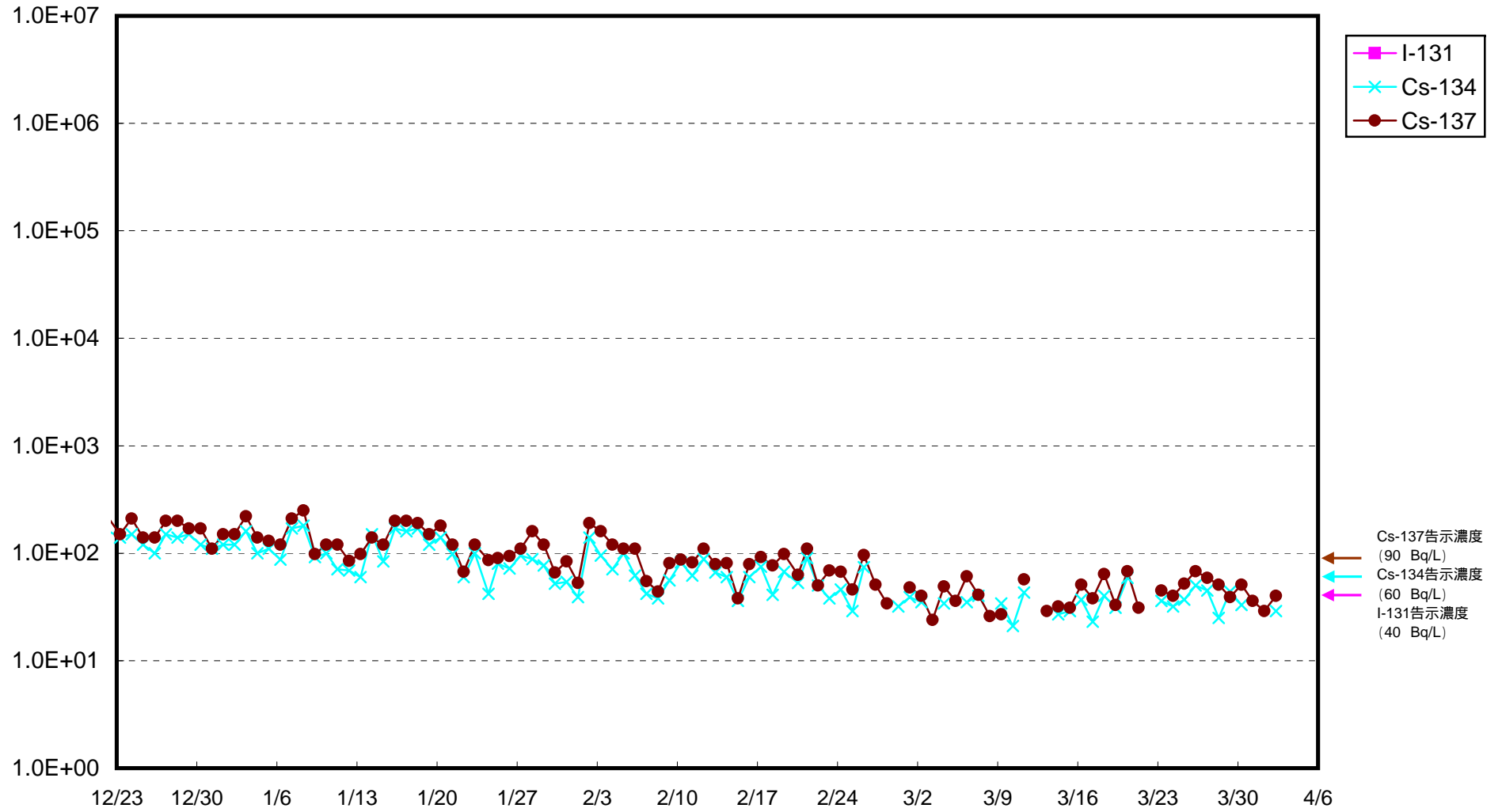
福島第一 3号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



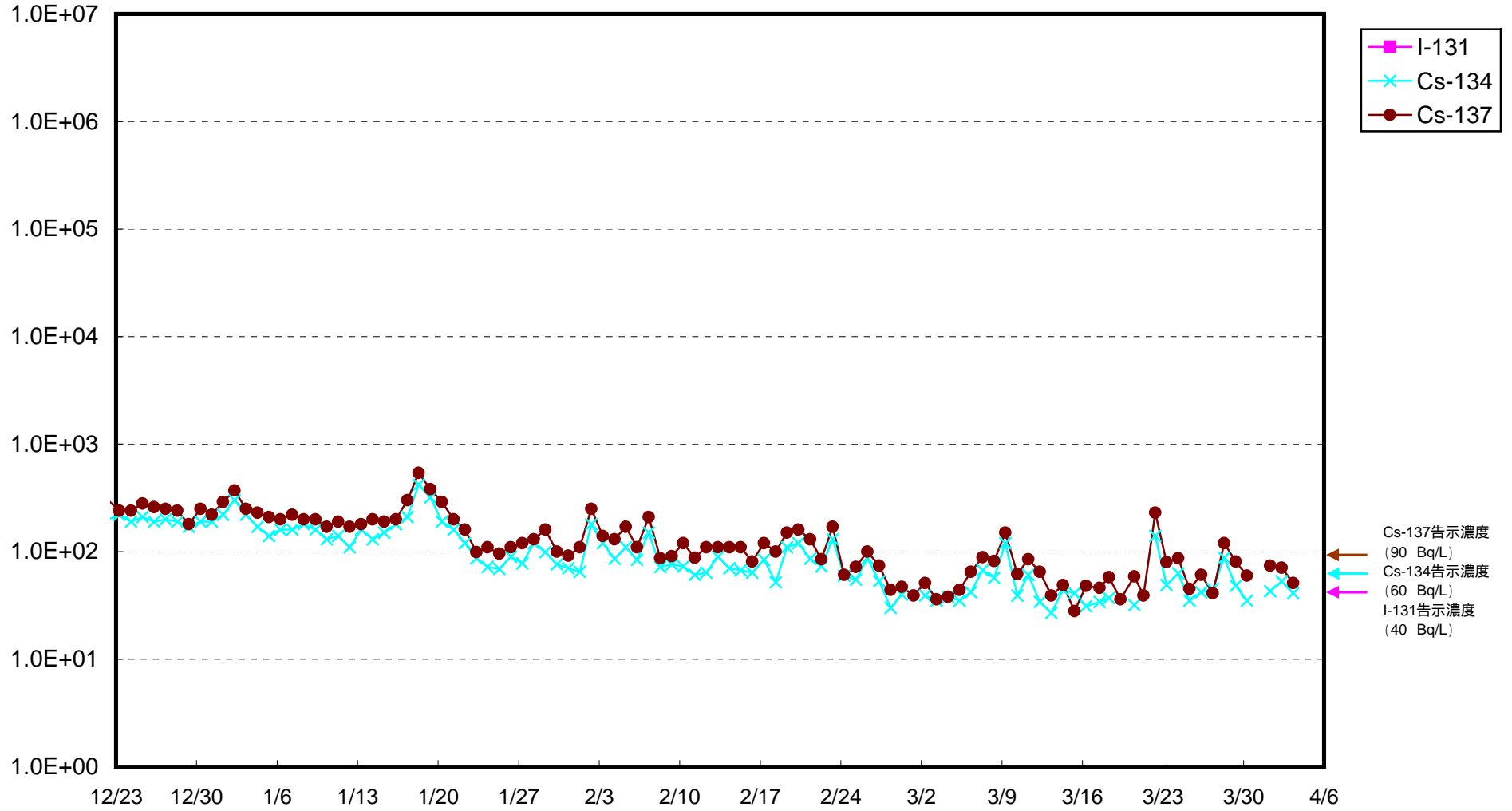
福島第一 3号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



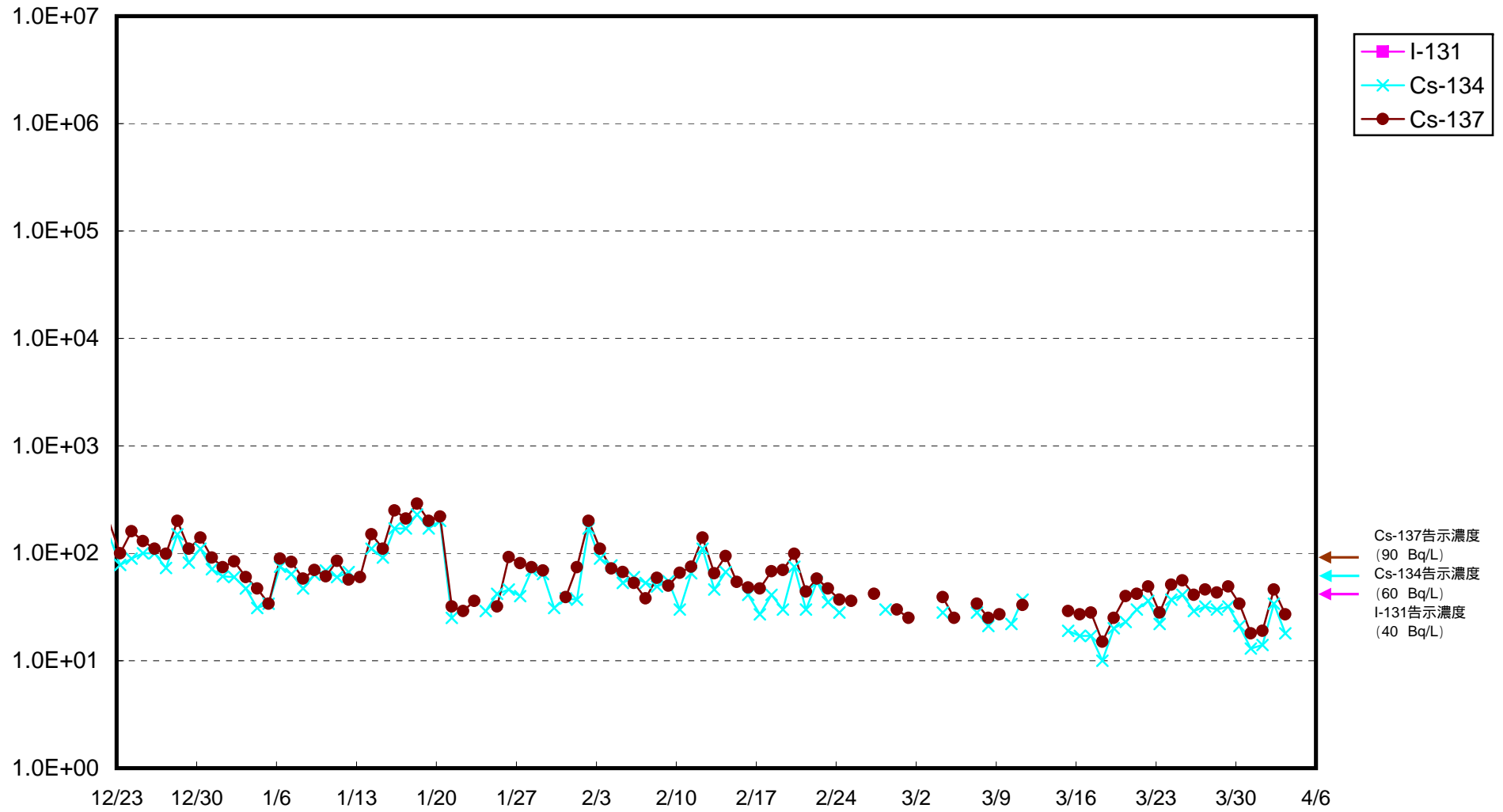
福島第一 4号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 4号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度Bq / L)



福島第一 1~4号機取水口内南側海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 6号機取水口前海水放射能濃度 (Bq / L)

